

今こそ高砂の未来のために

# 市長交代

を実現させよう！



市民の皆さん、私たちは市長交代を実現するために市民が集まって「市長交代を実現する会」を11月3日に結成しました。結成趣旨文をもとに市民でもやれることを呼びかけます。

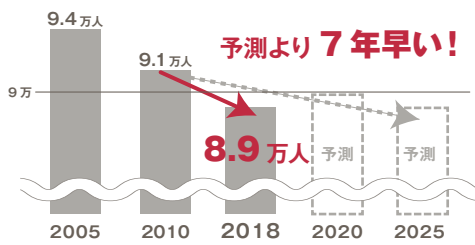
**来年2020年4月5日は高砂市長選挙の投票日**

ご存知  
ですか?

## 高砂市はすでに 人口9万人を切っています

人口流出がとまらず、このままでは高砂市は沈没

高砂市の人口は5月時点で8万8522人と9万人を割り込みました。「消滅自治体」で有名になった国立社会保障・人口問題研究所の予測では、高砂市は2060年に5万



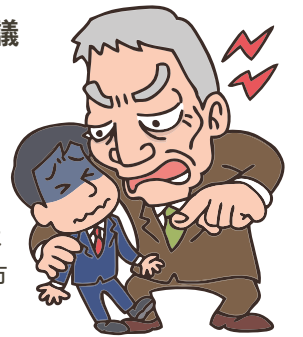
6000人となるとされていました。それを食い止めるために登市長が打ち出した「総合戦略」は大失敗。2025年に9万人を切るという機関の当初予測を大幅に下回り、2018年に早くも9万人を切りました。10万都市を目指していたのは今は昔。明石市や加古川市といった周辺自治体への人口流出が止まりません。せっかく浜手の工場のおかげで昼に働いている人は多いのに高砂市に住んでくれません。このままでは高砂市は沈没してしまいます。

ご存知  
ですか?

## 今の高砂市長はすでに3期 12年目もうすぐ70歳

部下に責任を押し付ける「沈黙」の会議  
4期目をめざして選挙のことばかり

高砂市の未来を拓くには、市のリーダーたる市長にビジョン(未来への展望)とパーソナリティ(魅力)が必要です。いまの登市長にそれがあるでしょうか。まず3期12年におよぶ任期は長すぎます。ちなみに任期途中で急逝した岡市長は「2期8年全力疾走」を宣言していました。登市長は市職員出身であらゆる点で受け身、さらに期数を重ねて傲慢な姿勢も見えます。高砂市の会議は「沈黙の時間」と言われています。市長が部下に解決策とセットとなった報告を求める、難題は「聞かなかったこと」にされる。そうして責任を押し付けられるからです。そんな中、能力のある職員ほど市長にうとまれるとも言われます。そしていま、登市長は4期目に向けて選挙のことしか頭にないようです。



ご存知  
ですか?

## 病院経営・商業施設・教育力低下 高砂市には課題山積

市長交代で魅力的な新しいリーダーのもと  
高砂市の未来をつくろう

今、高砂市には多くの課題があります。厚生労働省から最後通牒を突きつけられた病院経営、西友撤退後の見通しが立たない高砂町の商業施設、学力テストの平均点で周辺自治体に負けている教育。先送りが得意な今の市長に、これらの課題を解決することは難しいでしょう。来年2020年の4月5日が市長選挙の投票日。今こそ、古い体質にさようならしましょう。今の市長には「お疲れさん」とねぎらい、すみやかに引退していただきましょう。私たちはここに集まり、次の市長と一緒に作り出すことを決意しました。今こそ市長交代を実現し、新しいリーダーのもとで、高砂市の未来をつくりましょう!

### イベントのお知らせ

▶12月15日(日)・14時~「全体会」

会場: ユーアイ帆っとセンター・交流スペース7  
(高砂町松波町440番地の35 山陽電車高砂駅徒歩10分)  
政策発表など大きなイベントにしたいと考えています。

▶11月27日(水)・12月4日(水)・12月11日(水)  
「政治カフェ in 事務所」

いずれも13時~ 市長交代を実現する会事務所にて  
少人数でも実施します。気軽にお越しください。



▲画像はいずれも神戸新聞 2019.

### 「市長交代を実現する会」とは

会社員、元高砂市職員、主婦など今の市政に問題意識を持つ市民が結成しました。まず現状を訴えるためにこのチラシを作成しました。

- ・事務所: 兵庫県高砂市伊保崎南15-8
- ・連絡先: 鈴木
- ・TEL: 050-3553-5641
- ・メール: change202004@gmail.com

### あなたも一緒に動きませんか

- ① 市政の現状について、今の市長について、まわりの人と話しましょう。
- ② 会のイベントに参加してください。説明を聞くだけでも大丈夫です。
- ③ あなたのお声やチラシ作成のカンパを事務所までお寄せください。

**来年2020年4月5日は高砂市長選挙の投票日**